

超特異的リンパ球群連射治療

「超特異的リンパ球群連射治療」は、複数のペプチドワクチンで刺激した特異的キラーリンパ球を誘導することにより、様々な顔を持つがん組織への対応を可能にした威力とスピード性を兼ね備えた免疫細胞治療です。

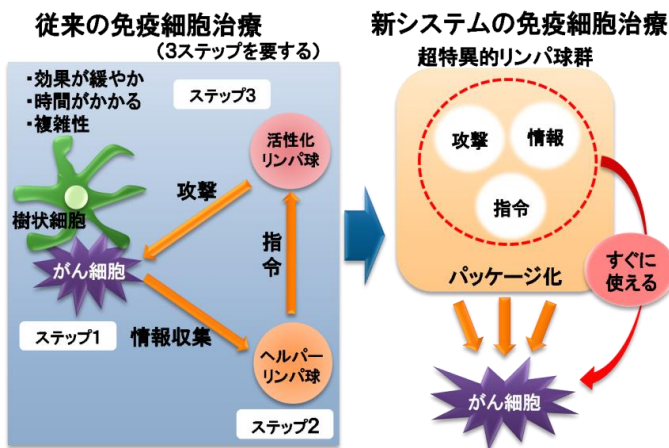
がんは自分が有利になる状況を作り出します。がんの目印となる抗原を変化させる「がんの変異」を起こして、これまで効果のあったペプチドワクチンが効かなくなる事があります。そこでがんの変異を見逃さないように複数のペプチドワクチンを使用した特異的リンパ球と、抗原を提示していないがんに対しても抗がん効果を発揮できるようにNK細胞を活性化させた非特異的リンパ球による連射治療を行います。

従来のリンパ球治療(NK細胞・NK細胞・キラーT細胞・ヘルパー細胞をそれぞれ強化して増やす)よりも、短期間で効果的な治療を受けたい、経済的にも優しい治療を受けたいというニーズに応えるための新システム(パッケージ化)です。

超特異的リンパ球群連射治療は、2~4週間後には画像診断や腫瘍マーカーなどによる効果判定が可能です。一刻も早く腫瘍の縮小を希望される患者様、2~3か月も治療効果の評価が待てない状況にある患者様にお勧めしたい治療です。

パッケージ化で早い効果と威力

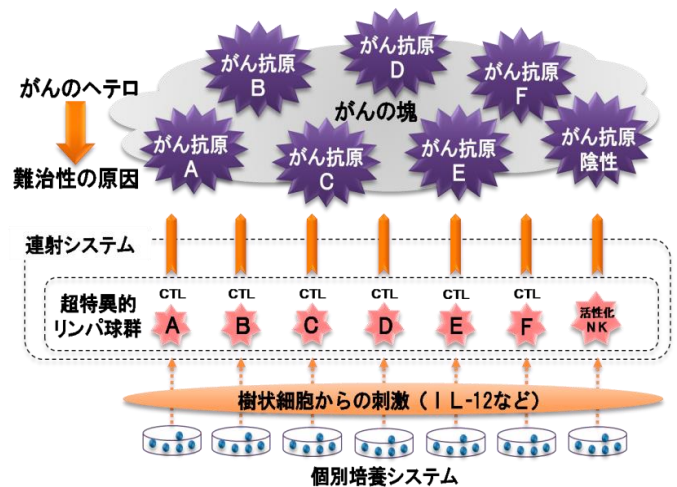
がん細胞に向かうまでのステップを省略化し、治療の効果が早い段階で判定できる。



- 即効性
- 難治性がんに対応
- 治療回数と治療費を抑えられる

超特異的迎撃システム

がん細胞の巧みな変化を見逃さない!



- 腫瘍抗原が複雑化しているがん細胞に対して効果が期待できる
- CTLの弱点を補うようにプログラムされている
- いろいろなタイプのがん組織への攻撃が期待できる

超特異的リンパ球群治療(点滴治療) 1回 治療費 430,000円 (税抜き)

採血(44ml)

お問合せ先 0577-37-7064

医療法人輝陽会 ナチュラルクリニック21

<http://www.nc-21.net>